

# 可変長同軸管

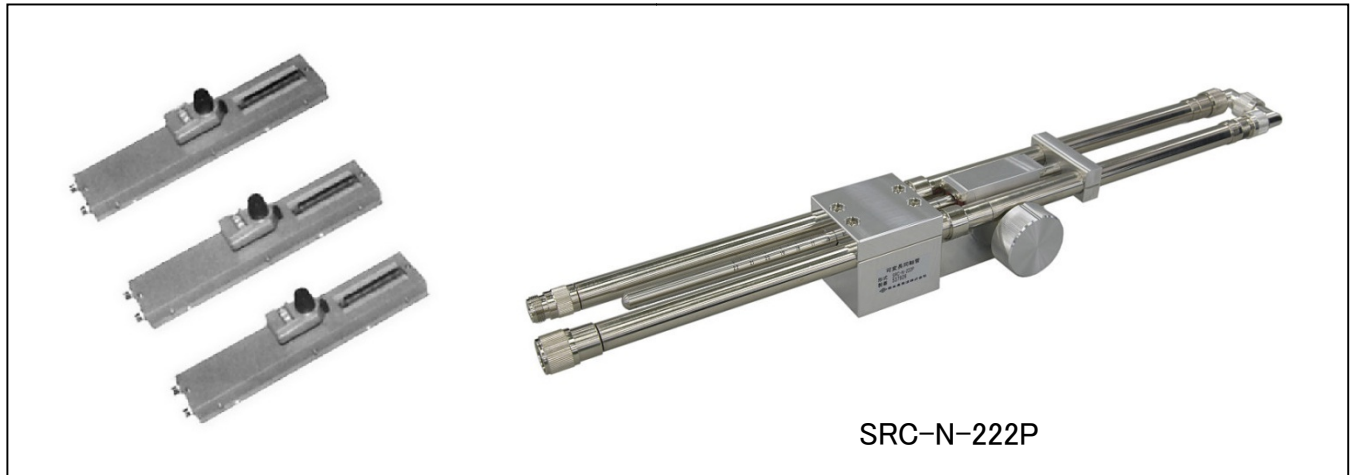
同軸管の線路長可変方式の精密可変移相器です。

位相を可変した場合のインピーダンスの変化を、極力微小になるよう設計されております。

また、可動部の接触についても、安定な動作をするよう接点部に特殊合金を使用し、しかも機械的経時変化がなく安定な動作をするよう設計されています。

同軸回路の可変移相器、伝送信号の遅延器として、また同軸回路の分配器、合成器のマッチング調整等、整合回路の調整にも使用できます。

その他、VHF、UHF のローパワー送信機の負荷試験用として、位相を連続可変して測定できます。



形式	周波数上限 (GHz)	VSWR	ストローク (mm)	使用接栓	形状
SRC-N-110	3	1.2	100	N-P, J	直線タイプ
SRC-N-122	3		220		直線タイプ
SRC-N-210	1		200		トロンボーンタイプ
SRC-N-222	1		440		トロンボーンタイプ
SRC-N-222P	1		440		トロンボーンタイプ(ハンドル付)
SRC-SMJ-255A	4	1.25	100	SMA-J, J	トロンボーンタイプ(カウンター付)
SRC-SMJ-255B					トロンボーンタイプ(ハンドル付)
* SRC-SMJ-216A	4	1.25	32	SMA-J, J	トロンボーンタイプ(カウンター付)
* SRC-SMJ-216B	7	1.5			トロンボーンタイプ(ハンドル付)
	11	1.5			
SRC-SM-205P	4	1.25	100	SMA-P, J	トロンボーンタイプ(ハンドル付)
SRC-SM-205E	7	1.5			
SRC-SM-210E	11	1.5			

注). \* マークのモデルについては周波数上限の指定が必要です。

2009/3/31 改訂